

中小企業ぎふ

Vol.654

2018年 5月25日発行

隔月(年6回)発行



クローズアップ企業 2～3

岐阜県銘木協同組合

「ヤマガタヤ産業株式会社」

会員組合紹介 4～5

先進組合事例紹介 5

中央会の活動 6～7

組合等の活動 8～9

4月の景況レポート 10～11

組合事務局職員の紹介 12

組合士の問題に挑戦! 12

職員レポート 13

Pick Up情報 14

産業雇用安定センターからのお知らせ 15

インフォメーション 16～17

組合等ブランド強化支援事業のご案内 18



連携の力で無限の可能性にチャレンジ!

～中央会は、組合・中小企業の挑戦を応援します～

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市藪田南5丁目14番53号 OKBふれあい会館9階

TEL 058-277-1100(代) FAX 058-273-3930

URL <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

クローズアップ企業

ヤマガタヤ産業株式会社

【岐阜県銘木協同組合・組合員】

《企業概要》 岐阜県羽島郡岐南町みやまち 1-3

ヤマガタヤ産業株式会社 代表取締役社長 吉田芳治

<http://www.ymg-s.co.jp/>



岐阜県銘木協同組合は、主に銘木の原木及び加工品の委託販売事業を行っており、岐阜市茶屋新田の組合事務所に併設して、「市」を開催しています。当銘木市場は全国屈指の市と評価されており、ケヤキをはじめ、各種広葉樹、天然スギ、マツなどの針葉樹といった多様な銘木（原木、製品）が集荷されます。市は競売で行われ、全国から多数の買方が参加します。また、全国銘木連合会との連携により、全国の銘木が一堂に並ぶ「全銘展（全国銘木展示会）」を岐阜県において開催することもあります。

岐阜県は「木の国、山の国」と謳われ、8割強を森林が占める木材資源に恵まれた地域です。組合は木材業者で銘木を取り扱う事業者により構成され、今年で設立71年目を迎えます。戦前、「木材統制法」により木材の取り扱いが規制されたなかで任意団体が形成され、戦後の復興期に社寺仏閣の大径木が供給されるようになると、銘木輸送と流通の円滑化を図るため、岐阜特殊材組合が発足。これを母体に岐阜地区の木材業者ら40名が集まり、昭和22年に「岐阜県銘木林産組合」として設立、その後昭和25年に中小企業等協同組合法の施行により、現在の岐阜県銘木協同組合に改組しました。

組合の長い歴史の中では、記憶に残る「銘木」が市に出されることもあり、伊勢神宮をはじめ日本の随所に当組合の市から出荷された木材が使われています。銘木資源の枯渇や生活様式の変化による需要縮小など課題はありますが、新たな時代に向け、銘木の付加価値ある活用の提案を試みています。

今回は、材木屋から住宅資材の総合商社へと成長し、銘木の魅力を世界に発信している「ヤマガタヤ産業株式会社」を訪問し、組合の理事長でもある、吉田芳治社長にお話をうかがってきました。

◎御社のこれまでの沿革について ご紹介ください。



吉田芳治社長

☞ 吉田社長

弊社は今年で創業100年を迎え、そのルーツは「材木屋」です。大正7年、私の祖父が山県郡（現山県市）で山県屋材木店を創業し、社名の由来にもなっています。当時は郡上の丸太を切り出し、筏で長良川を下り、岐阜、名古屋へ出荷していたそうです。昭和21年に

岐阜市に製材所を新設し、山県屋木材（株）（のちに（株）ヤマガタヤに商号変更）として、木材の加工事業を開始します。そして、昭和49年に岐阜支店の設備や業務を継承する形でヤマガタヤ産業（株）をスタート。現在は、木材の販売を中心に、あらゆる建材や住宅設備機器、無垢一枚板を用いた家具まで扱う住宅資材の総合商社として、時代やお客様のニーズに応じて事業を展開しています。社寺仏閣用の檜太柱から、世界各地の様々な特色を持った良質な海外材まで、多様な木材を販売するほか、自然素材を活かしたフローリングや塗り壁など、オリジナルの商品開発にも力を入れています。無垢一枚板に関しては、「板蔵」という銘木ブランドを立ち上げ、世界中から良質な板を豊富にそろえ、藍染、草木染、ピアノ塗装など、銘木に新たな付加価値をつけて提案しています。さらに今年に入り、地元の木材で健康に害のない家具をつくりたいという思いから、子会社として、板蔵ファクトリー（株）

を立ち上げました。通常の木材建材流通に加え、造作家具、店舗家具、フルオーダー家具の製造と取付工事ができる体制になりました。

◎御社の特徴や方針を 教えてください。

☞ 吉田社長

「規模の拡大を目指すBig Companyより、会社の質を良くする“Good Company”を目指す」を経営理念としてやってきました。Goodには商品の良い会社、対応の良い会社、内容の良い会社、風通しの良い会社、待遇の良い会社、といろんな意味が込められています。

この理念のもと、「木と暮らす」ことをテーマにしています。材木屋だから木を使うのではなく、木が良いものだから使ってほしい、さらには、木でつくればよいというわけではなく、それぞれの木の特長を活かした空間を提案したいと考えます。

そのためには、木の良さを「エビデンス」をもってPRする必要があります。弊社では、産官学連携により「木の塗り壁Mokkun」というプレカットの端材を微粉碎した木粉に、自然素材だけを混ぜ合わせて作ったエコ塗壁を開発し、商品化しています。国や県の支援により、岐阜大学や岐阜工業高等専門学校における実証試験を実施し、調湿、不燃、消臭、木の香り、蚊に対する忌避性など、数値をもって効果の性能を証明しています。こうした性能をもとに、塗壁の使用箇所をスギは神経を鎮静化するので寝室、ヒノキはリフレッシュするので居間、ヒバは抗菌トイレ、といった提案をしています。現在も継続して木の香り成分が身体に与える効果の研究等をすすめており、最近では室内に設置できるヒノキ製の小屋「森林浴ルーム」を開発しています。

また、銘木についてのお客様へのサービス向上として、平成27年度補正ものづくり補助金で「無垢一枚板販売における顧客サービス向上のためのシステムおよびアプリケーションの開発」をテーマに取り組みました。100樹種、6,000枚ある無垢板の一枚一枚にバーコード付きの個票を貼って管理し、在庫すべての情報をネット掲載。お客様にピッタリの1枚を探し出すシステムを開発しました。選んだ板に塗装、脚を組み合わせてシミュレーションし、見積りを提示することができます。銘木は1枚として同じ表情のものはないため、お気に入りのものを探し出すための労力が必要でしたが、このシステムによりインターネットで好みの板を見つけたお客様が、全国から訪問されるようになりました。



木の塗り壁Mokkun施工例



森林浴ルーム

◎組合に期待することは何ですか？

吉田社長

銘木は伝統ある産業であり、当組合の市は現在日本一を誇ります。和室の需要が減り、市の取扱高もピーク時の半分に減少していますが、後継者がいる組合員も多く、可能性はまだあると感じています。

私は組合の理事長を拝命して4年目になりますが、元々“銘木屋”ではなく、銘木業界では新参者です。だからこそ持ち合わせている「新しい目線」を組合活動に活かしたいと思っています。

銘木業界では長年価値があるとされているもの、例えば中奎(なかき)や玉奎(たまき)といった銘木独特の模様が、現代の消費者のニーズにマッチするとは限りません。しかし、定価もない個性ある板に、消費者自らが価値観を生み出せることに、銘木の面白さが



ケヤキの銘木で新たな活用を提案する「ケヤキレボリューション」の一例

あると思います。例えば、従来銘木としては価値が下がると言われる割れた板をアートに見立てたり、穴があいた部分に異素材を組み合わせたり…、一つとして同じ木はなく、すべてがOnly Oneであることが、銘木の魅力ではないでしょうか。

近年、日本古来の木であるケヤキやスギの需要が低迷していますが、組合全体で新たな活用を提案し、銘木の価値向上に取り組み、世界でNO.1を目指していけることを期待しています。

◎経営をしていく上で大切にしていることを教えてください。

吉田社長

大切にしているのは「人」です。弊社の仕事は、よりよい住まいの提供をすることであり、それは人と人が関わり、人に喜んでもらえる仕事です。弊社社員の年齢層は幅広く、新卒入社の手もいれば、他企業でキャリアを積んだ中途採用、定年後も再雇用により技術や知識を伝え指導するベテランまで様々です。この多様性がエネルギーを生むと考え、年齢や学歴、キャリアに関係なく、思ったことは何でもいえる雰囲気と、社員一人一人がやりたいことに挑戦できる環境を整えることを心がけています。これからも、会社にとって最大の財産であり、最大の差別化にもなる「人財」を育み続ける会社でありたいと思っています。

◎最後に御社の今後の展望、抱負をお聞かせください。

吉田社長

岐阜県は、森林に恵まれ、木材の品質も良好です。その木材を県内でうまく活用することが課題です。川上の材料は豊富ですが、川下がボトルネックとなって、うまく流れていない現状があります。地元の工務店や設計事務所、消費者も巻き込み、地域の中で経済が循環する仕組みを構築することが大事だと思います。弊社の取り組みがその一助となるよう積極的に取り組んでいきたいと思っています。

また、健康と環境に優しい家づくりに貢献するため、産官学連携による研究を活かした商品開発を行っています。そして、同様に全国で研究に励んでいる事業者のネットワークを構築し、「スマートウェルネス」を推進したいと考えています。

木に関わることは、健康や教育といった観点からも、社会に貢献する業界であるという誇りをもって、これからもオンラインの企業を目指していきます。

【組合概要】

岐阜県銘木協同組合

理事長 吉田芳治(ヤマガタヤ産業株式会社 代表取締役社長)

〒501-6135 岐阜市茶屋新田3丁目90番地

組合員数: 105社

主な事業: 銘木の原木及び加工品の委託販売事業



組合 紹介

こんな活動をしています！

本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動が続けていますので、皆様の仲間を紹介します。



岐阜県学校給食パン米飯協同組合

- 理事長 竹中誠一
- 組合員数 18人
- 設立年月 昭和26年5月
- 住所 岐阜県岐阜市司町28番地
- TEL 058-265-8821

◆組合の歴史・活動



竹中理事長

当組合は、岐阜県内において学校給食パン又は米飯の生産を行う事業者で組織する事業協同組合です。組合では、毎年公益財団法人岐阜県学校給食会との間に学校給食用のパン及び米飯の加工委託契約を締結し、この契約に基づき各組合員が委託加工事業者として給食の主食となるパンと

米飯を生産し、小中学校等に配送しています。また、全国団体や関係各局との連携のもと、学校給食パン並びに米飯の委託加工に関する指導監督、委託加工賃及び配送手数料の授受、副資材の共同購買等を行うほか、給食の品質向上に取り組んでいます。

組合の歴史は、学校給食の歩みと共にあります。戦後の食糧難時代、学校へ弁当を持っていくことができない栄養失調の子どもが多く、米の生産量も低かったため、GHQ（連合国軍最高司令部）が余剰小麦と粉乳を無償供与して、学校給食の推進が図られました。当時パンを一度に大量生産できる事業者はなく、設備を導入できそうな和菓子屋や農協等に「子供のためのパンを焼いてほしい」と依頼をしてまわったそうです。昭和26年にパン生産を行う事業者により「岐阜県学童パン協同組合」を設立。岐阜県においても学校給食が開始され、組合によるパン供給がスタートします。昭和29年には学校給食法が交付され、学校給食の実施体制が整えられるようになります。また、組合は「岐阜県学校給食パン協同組合」と改称します。

昭和40年代になると、農家に減反が強いられるほど“米余り”が問題視されるようになり、国の米消費拡大施策として学校給食に米飯導入が検討され始め、昭和51年に学校給食法の一部が改正され、学校給食への米飯導入が正式に決定します。パン委託加工業者としては、米飯を導入すればその分だけパンの納入が減少することになるため死活問題であり、組合は一大岐路に立たされま

す。当時の文部大臣もその点を考慮し、米飯導入にあたっては、これまで長年にわたって学校給食に貢献してきたパン業者へ配慮し、委託炊飯方式を採用する場合はパン業者へ炊飯を委託する旨の通達が出されます。また、県学校給食会からは、パン業者が個々に米飯工場を持つことは困難であるから、地域ごとに共同で米飯工場を設立するよう指導を受けました。組合では昭和50年から53年の間には、役員会や委員会等を昼夜を問わず数えきれないほど開催して組合員の意志統一をはかり、米飯導入の決定をしました。米飯工場の設立にあたっては、他県の工場視察や関係者による研究協議、施設設備、資金問題、組合定款変更等、具体的な課題に対して県学校給食会、県教育委員会と度重なる協議、交渉を行いました。その甲斐あって、各地区のパン業者が協力して共同で米飯を生産するための協同組合を設立し、昭和53年に県下に先ず3工場が竣工、続いて翌年には6工場が完成し、週に1回の学校給食米飯を開始しました。こうして、パン業者が学校給食用のパンを自社で生産・配送し、米飯については各地区の共同設備で生産・パン業者が配送する業態がスタートします。その後、組合名を「岐阜県学校給食パン米飯協同組合」と改め、現在に至ります。

組合では、設立当初から製パン技術講習会を開催するほか、衛生管理講習会、米飯会議、工場の管理運営について指導を受けるフードセーフティー監査の実施など、給食の品質向上のために努力を続けています。パンや米飯を美味しい状態で届けるための工夫もしており、そのための資材（ベーカリーパックや炊飯紙）の共同購買も実施しています。県学校給食会との連携により、味の多様化ニーズに応えるため、麦ごはんや混ぜごはん、特殊パンのメニュー開発に取り組む他、災害時の協定締結をしています。また、「組合だより」の発行等で積極的に情報発信を行っています。

◆組合が目指す方向性とは

生徒数の減少は給食数に直結します。高度成長期等で人口も増加していた時代には100社以上の組合員がありましたが、現在は18社まで減少しています。組合員数の減少により、1社で広域をカバーする必要が生じ、配送の効率化が大きな課題となっています。

週に1回から始まった米飯は、現在では週3回以上となり、月に2回程度の麺もあるため、パンは週1回程度となりました。また、米飯を組合への委託炊飯から地域独自の米飯センター設立や自校炊飯に切り替えた校区があり、組合の委託食数は減少を続けています。味の多様化、安心・安全への要求は高まり、組合員のコストは増

える一方ですが、加工賃は比例して増加せず、加えて HACCPの対応といった検計事項もあり、組合の状況は厳しさを増しています。

竹中理事長は「組合は厳しい状況下にあるが、組合員一人一人の努力のおかげで学校給食という責任ある事業が今まで続けてこられている。学校給食パンの製造は年間40日程度まで減り、給食用のパン設備を維持するために様々な工夫をしているが、限界はある。また、配送の非効率は一層顕在化している。米飯の共同化で生産集中のメリットは理解しており、パン工場の共同化につ

いても視野に入れる必要があるのではないかと。組合員は“子どもたちのために”という地域貢献の気持ちで、何とか給食事業を継続しているが、行政の協力が無い限り維持できない状況にある。岐阜県は、全国的に先駆けて全小中学校で給食があり、県学校給食会や県教育委員会との連携のもと、模範的な学校給食事業とされている。給食は、食育の観点でも重要な役割を果たし、日本の文化ともいえる。望ましい供給体制の確立に向け、今後も関係機関と協力し、組合一丸となって取り組んでいきたい」と今後の抱負を話されました。



工場の管理運営について指導を受ける「フードセーフティー監査」



「製パン技術講習会」の様子

先進組合事例紹介について

毎回本会報誌に紹介している「全国の先進組合事例」は、『組合資料収集加工事業』の「先進組合事例抄録」より抜粋して掲載しています。

●組合資料収集加工事業とは？

全国中央会及び都道府県中央会では、全国の先進組合の取組み・ノウハウ等を他の組合の新たな事業活動への挑戦や組織体制の見直しを行う際の参考となるよう、組合事例を収集し、「先進組合事例抄録」としてまとめています。

先進組合事例抄録は、過去のものを含め、全国中小企業団体中央会のホームページ上で「組合事例検索システム」として公開していますので、ぜひご活用ください。

なお、先進組合事例抄録には掲載されていない、より詳細な情報を、中央会で管理・保管しています。必要とされる方はお気軽に本会へお問い合わせください。

●先進組合事例抄録



平成29年度の資料収集テーマ

- ・後継者の育成／技術・技能の継続／人材確保・育成
- ・新たな販路開拓・市場開拓
- ・特徴ある活動による組織課題への対応

●組合事例検索システム

URL <http://jirei.chuokai.or.jp/newjirei/>

「キーワード」「都道府県」「組合種別」「組合業種」等によるフィルタリングが可能

平成30年度第1回理事会を開催



開会にあたり社会長が挨拶

中央会は、平成30年度第1回理事会を4月19日にOKBふれあい会館で開催した。

開会にあたり、社会長が「今年度も組合巡回等を一層強化し、組合そして中小企業者のニーズの把握に努め、課題克服のため、さまざまな事業を通して少しでもお役にたてるよう努める」とあいさつした。

次に議案審議に入り、社会長が議長に就任し、第63

回通常総会提出議案、通常総会の日程について審議が行われ、全て原案どおり可決決定した。また、新規加入組合の状況が報告された。続いて、今井副会長より航空機業界の現況等について報告された。



慎重審議が行われた理事会

【第63回通常総会のご案内】

平成30年6月12日(火)

総会 15:30～17:00

懇親会 17:15～18:30

場所：岐阜都ホテル 2階ボールルーム
(岐阜市長良福光2695-2)

【新規加入組合】

期間：平成29年11月29日(前回理事会)～平成30年4月19日

【1号会員】

介護人材グローバル協同組合(大垣市・8名)
協同組合日中友好岐阜県服飾技術協会(岐阜市・11名)
岐阜人材支援事業協同組合(岐阜市・7名)
OHG協同組合(不破郡関ヶ原町・10名)
ライフネット・ワーク協同組合(岐阜市・5名)

社会長特別寄稿

社会長より、過日行われた岐阜ロータリークラブの卓話に基づいて、特別寄稿を頂きました。

「健康のこと」

3月24日、31日の2週にわたり、NHKで「どこにもない国」というドラマが放映されました。終戦後、中国満州に残された150万を超える日本人の本国帰国のため、わが身を捨てて奔走した男たちの物語でした。「国から見捨てられた日本人を何とか日本に帰したい」と命がけで満州から脱出し、日本のGHQ(連合国軍最高司令部)に直訴する姿には、感動しました。

ちょうどその頃、私は、大連にいました。

私たち一家は、昭和14年より父の転勤を契機として中国・旅順に住み、戦争終結後、ソ連軍が進駐し、強制的に大連に移り住んでいたのです。

旅順は、関東軍の軍事基地で、毎日が軍事訓練みたいな生活でしたので、長く生きる事など考える余地もなく、「お国のために死ぬんだ」と思っていました。

旅順・大連で8年6か月を過ごし、命からがら日本に帰ってきたのが昭和22年2月。引揚船が日の丸を掲げて大連港に入ってきたのを見て、自然と涙が出ました。日本の佐世保港に着くと、アメリカ兵にDDT(殺虫剤)をかけられました。

今、生きていることが不思議です。

私は、本年9月5日が参りますと90歳になります。

健康について申し上げる前に、まず幸運にも生きていることを感謝いたしております。こんな素晴らしい緑一杯の日本に住んでいることを。

私は、毎日5kmのウォーキングを続けています。もう44年を超えます。最初は、ジョギングでした。73歳の時、ニューヨークシティマラソンを完走しました。幸いにも岡本太右衛門さんと川島秀雄さん達から応援を頂き、居合わせた日本人のシューズメーカーの社員の方々にも助けられ、完走記念のメダルを手にすることができました。ニューヨークタイムズのマラソン特別版にも「72・M・T」と掲載され、応援して頂いた皆様方に心から感謝しております。

最近、オイルショックならぬ「老いるショック」と言う人がありましたが、一方でアンチエイジングのため、投資や新商品開発に巨額のマネーが動き出したと経済紙が報じています。

私はそれよりも「感謝の心を忘れないこと」が一番の健康法だと思っています。



中央会の平成30年度実施予定事業紹介

連携の力で無限の可能性にチャレンジ!~中央会は、組合・中小企業の挑戦を応援します~

新スローガン「連携の力で無限の可能性にチャレンジ!~中央会は、組合・中小企業の挑戦を応援します~」のもと、巡回、窓口相談等により把握した組合及び中小企業者のニーズに対し、専門家の派遣による課題解決策の提案、情報提供、研修会などに取り組むとともに、下記の重点事業に取り組めます。

※詳細及びその他事業は通常総会議案書をご覧ください。また、ご不明な点はお気軽に国会までお問い合わせください。

①組合・企業間連携の促進と新商品開発、販売力強化の支援

- 「地域資源活用研究事業」の実施：地域資源に着目した中小企業者の新たな連携と新商品、新技術開発を支援します。

1年目の平成29年度は、月に1回程度、和紙・刃物・プラスチック・陶磁器といった地域資源に関連する組合や組合員企業を視察し、専門家のコーディネーターのもと柔軟な発想で「アイデアの種」を出し合いました。

2年目となる平成30年度は、1年目に出された「アイデアの種」を更にブラッシュアップし、新商品・新技術開発を具現化していきます。参加事業者をさらに募集する予定ですので、是非ご参加ください!



担当：指導課 細井

- 「販売力強化支援事業」の実施：組合員企業等の製品やサービスの販路開拓に向けた「プレゼン力強化セミナー」を開催します。
- 「業種別・組織別情報交換会」の開催：「アパレル」関連業界の組合や「協業組合」を対象に、業界や組合が抱える課題について、専門家を交えて情報交換を行います。

②深刻な人手不足対策としての人材確保支援

- 「合同企業説明会」の開催：新卒に限定せず、第二新卒や若年離職者に対象を広げた合同企業説明会を開催します。

今年は10月2日にじゅうろくプラザ（5F会議室）で開催予定です。労働関係機関（ジンチャレ・ハローワーク）との連携を強化し、多くの方に参加してもらえる合説になるよう頑張ります! 出展企業の募集は6月以降にご案内します。合説以外にも、専門家派遣等で人材確保支援を実施していますので、お気軽にお問い合わせください!



担当：国際・情報課 井上

③組合事務局及び組合員企業で働く女性の活躍推進

- 「組合女性事務局懇談会」の開催：組合事務局の女性職員を対象に、今後の組合運営に活かすための懇談会を実施し、交流を深め、組合女性事務局同士のさらなるネットワークの構築と醸成を図ります。

昨年、初めて開催し「仕事の参考になった」「他組合の女性と交流ができた」と大好評だった女性事務局限定の懇談会。今年はさらに内容をパワーアップし、女性事務局の能力・資質の向上と組合員への情報提供に役立てる懇談会を開催します。組合で働いている女性同士で交流し、つながりを作りませんか? ご参加をお待ちしております!



担当：指導課 松浦

④ものづくり補助金に係る地域事務局の運営

- 「平成29年度補正ものづくり補助金に係る地域事務局」
- 「ぎふものづくり連携倶楽部（G-Club）」の運営：ものづくり補助金の実施事業者を対象に、販売促進や販路開拓等のフォローアップ支援を行います。企業交流会やビジネス展示会、研究会活動を行い、企業間連携の促進を図ります。

ものづくり補助金に取り組んだ事業者同士が連携・交流を図りながら、新たなビジネスチャンスの獲得を目指す「ぎふものづくり連携倶楽部（G-Club）」を発足しました。今年度の活動の目玉は、日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ2018」へ共同出展、販売促進を支援するものづくり専用サイト開設、「新たな人脈・ネットワーク」づくりを目的とした企業交流会の開催です。今後のG-Clubの活動にご注目下さい!!



担当：国際・情報課 小林

工業高校生金型コンテストが「地域発!いいもの」に認定

岐阜県金型工業組合（黒田隆理事長）

岐阜県金型（工組）が実施する「工業高校生金型コンテスト」が、地域におけるものづくり技能振興の取り組みについて国が選定する「地域発!いいもの」に選ばれ、3月23日に（株）黒田製作所において認定証の授与式が行われた。

「地域発!いいもの」は厚生労働省の若年技能者人材育成支援事業として2016年に始まり、全国で16件が選定されているが、県内では今回が初めて。金型コンテストは、金型製作の技能発展や継承を図ることなどを目的に、組合員企業の指導のもと、工業高校生が半年以上をかけて金型の設計から製品製造を行い、その技術力やアイデア成果を競う。学校のカリキュラムにコンテストを組

み込み、審査員には岐阜大学教授も参加するなど、長期間にわたり地域一丸となって取り組んでいる点が評価された。

黒田理事長は「地域の企業を身近に感じてもらう取り組みが評価され嬉しい。高校生にもものづくりの喜びを知ってもらえるよう今後も継続したい」と語った。



左：黒田理事長、
右：山田県職業能力開発協会常務理事

合同企業説明会を中日本航空専門学校で開催

川崎岐阜協同組合（井上良介理事長）

川崎岐阜（協）は、中日本航空専門学校において、4月26日に組合員企業6社による合同企業説明会を開催し、同校の学生50名が参加した。

平成21年9月に締結した「産学連携協定」に基づき、連絡協議会を開催して情報交換をするほか、奨学金制度の創設や学校講師を組合研修会へ派遣するなど、様々な活動を行っている。

今回の合同企業説明会も協定による活動の一環。説明会の冒頭では、水野伸幸専務理事が「総合力で新しい可能性にチャレンジ」と題し、組合の沿革や事業、組合員企業の航空機部品製造現場の概要を説明した。その後、学生は4回のタイムスケジュールを活用し、希望する企業ブースに分かれ、熱心に企業担当者の説明を聞く様子が見られた。

学校の就職支援担当者からは「企業単独ではなく業界組織をあげての取り組みが理解でき、学生にとって有意義な機会となった」との声が聞かれた。また、水野専務理事からは「人材確保は企業にとって喫緊の課題である。合同企業説明会の継続開催をはじめ、組合員にメリットを享受してもらえるような活動を実施したい」と意欲を示した。



冒頭で組合紹介の後、各ブースにて企業説明

道の駅「宙（スカイ）ドーム・神岡」がリニューアルオープン

協同組合スカイドーム・神岡（老田哲康理事長）

（協）スカイドーム・神岡は、指定管理者として運営している飛騨市神岡町の道の駅「宙（スカイ）ドーム・神岡」内の土産店を4月7日にリニューアルオープンした。オープニングセレモニーでは、都竹淳也飛騨市長らがテープカットして祝った。

これまで土産店があった場所に、ノーベル賞でも話題となったニュートリノの観測研究に関する展示施設を新たに設けるため、飛騨市が建物を増設して店を移した。

新しい売り場は、木目調の壁や格子の天井が目を引き、朴葉味噌、高山ラーメンといった組合員の製品のほか、ニュートリノ観測装置「スーパーカミオカンデ」に関連して東京大学宇宙線研究所のオリジナルグッズ等

500品目以上が並ぶ。

老田理事長は「来年4月には宇宙物理学研究所紹介施設“ひだ宇宙科学館カミオカラボ”が完成する予定であり、観光客の増加に期待している。是非多くの人に立ち寄ってもらいたい」と語った。



リニューアルした売店

東濃各地で陶祖祭や春のイベントを開催

岐陶工連傘下のうち11組合は、各地区で美濃焼産地恒例の陶祖祭を厳かに執り行った。陶祖祭は、美濃焼産地の礎を築き上げた祖先及び中興の師祖の偉業を尊び称え、とともに、今度一層の振興発展を祈念する祭事として、各地域の陶祖碑や墓前で行われるもの。これらを記念して各種行事も開催された。

○陶祖祭と関連行事

【瑞浪】4/1陶祖祭 【高田】4/7陶祖祭、4/8美濃民芸陶器の里高田焼まつり等
 【妻木】4/7陶祖祭 【笠原】4/8陶祖祭
 【市之倉】4/7陶祖祭、4/7-8イチノクラフト市等
 【多治見】4/8陶祖祭 【肥田】4/8陶祖祭、4/8餅投げ等 【下石】4/8陶祖祭
 【土岐】4/15陶祖祭 【駄知】4/15陶祖祭、4/15餅投げ等 【滝呂】4/15陶祖祭、4/15餅投げ等

○イベント

4/7-8多治見陶磁器祭り、4/14-15土岐市美濃焼まつり～水辺の陶器マルシェ～、
 5/3-5土岐美濃焼祭り、5/3-5定林寺まつり・窯元めぐり

また、各地域で春の陶器祭りが開催され、陶器廉売市や窯元めぐりなどを毎年楽しみにしている方も多く、どのイベントも大変な賑わいであった。今年は土岐市土岐津町で行われた「土岐市美濃焼まつり～水辺の陶器マルシェ～」が、「美濃焼ブランド力向上」を目的に昨年より名称を変更、場所も河川敷に移動して開催し、水辺の賑わいを演出した。



リニューアル開催の土岐市美濃焼祭り～水辺の陶器マルシェ～

NHK朝ドラ「半分、青い。」連動企画「青い、岐阜」キャンペーン

4月より県東濃地域を舞台にしたNHKの連続テレビ小説「半分、青い。」の放送がスタートし、東濃各地では、組合が運営する施設で特設コーナーが設置されるほか、組合員企業による「半分青い」商品開発など、盛り上がりを見せている。

（協）土岐美濃焼卸センターに隣接する道の駅「志野・織部」では、ロケ地が近かったこともあり、ドラマに関連する商品の特設コーナーが好調とのこと。多治見陶磁器卸商業（協）が運営する「陶都創造館」では、放送開始に合わせて企画展「青き精神（ココロ）のカタチ」を開催し、ドラマに出演する俳優と地元陶芸作家を交えたトークイベントを実施した。また、（協）陶の里いちのくら組合員の幸兵衛窯は、オリジナルピンバッジを制作。しずくをイメージした形で下半分が青釉を重ね塗りした深みのある青色が好評である。

県、リニア中央新幹線沿線7市町、各観光協会などで作る「ひがしみの歴史街道協議会」が中心となり、ドラマにちなんで制作したキャンペーンロゴ「青い、岐阜」を活用し、岐阜県全体のPRに取り組んでおり、ロゴを付して、青などをテーマにした新商品の開発を呼びかけている。既にお菓子や陶磁器等約40商品が認定され、全国の道の駅等での販売や特設ウェブサイトへの掲載など、販路拡大の契機となることが期待される。



道の駅「志野・織部」で人気の特設コーナー



「青い、岐阜」キャンペーンの詳細やロゴ使用申請はホームページをご覧ください。 <http://gifu-location.jp/>

＜問い合わせ＞「青い、岐阜」事務局TEL：058-272-8078

（岐阜県清流の国づくり政策課 地域振興課地域プロモーション係）

創立50周年記念式典を開催

岐阜県プラスチック工業組合（児玉栄一理事長）

岐阜県プラスチック（工組）は、創立50周年を迎え、5月18日に岐阜グランドホテルにて記念式典を開催し、130人が参加した。当組合は、昭和43年の設立以来、樹脂成型加工の発祥から成長発展、技術革新を遂げながら、技能検定の他、人材育成や調査広報活動、環境安全対策等、様々な事業に取り組んできた。

式典の開会にあたり、児玉理事長は「50周年を機会に次代への飛躍につながる目標『成型加工の未来をめざそう』を掲げ、さらなる発展を目指す」とあいさつ。組合役員の功労を称え、中部経済産業局長表彰や岐阜県知事表彰等が授与された。

続いて、トヨタ博物館館長の布垣直昭氏を講師に迎え「自動車の変革の歴史にみるモノづくりと文化～100年に一度の変革期に100年前を振り返る～」をテーマに講演会を開催。その後、ミニコンサートや懇親会が開催され、今後の発展に向けて盛況裡に幕を閉じた。



児玉理事長の挨拶



景況レポート

平成30年
4月末調査
(前年同月比)

中小企業団体情報連絡員70名
の情報連絡票から

〔I〕4月の特色

- ◆景況感DI値マイナス10
～前月比2ポイントの悪化～
- ◆主要調査項目の売上高、販売価格、収益状況、雇用人員DI値においても悪化傾向
- ◆原材料価格の上昇、燃料価格の高止まり等による先行きへの懸念

〔II〕4月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、好転5、悪化15で、DI値はマイナス10となり、前月のDI値マイナス8に対し、2ポイントの悪化となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、製造業のDI値はマイナス8となり、前月比で2ポイントの悪化、非製造業のDI値はマイナス12となり、前月比で±0ポイントの横ばいとなった。

なお、回答のあった70業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、砕石生産、可児工業団地、機械・工具販売、鉄構造物の4業種(前月比+1業種)。

また、「悪化」と回答した業種は11業種(前月比+2業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高DI値はマイナス5で前月比2ポイントの悪化、販売価格DI値はマイナス7で前月比7ポイントの悪化、収益状況DI値はマイナス20で前月比7ポイントの悪化、資金繰りDI値はマイナス5で前月比1ポイントの悪化、雇用人員DI値はマイナス7で前月比7ポイントの悪化となり、売上高、資金繰りDI値が横ばい、販売

価格、収益状況、雇用人員DI値が悪化という結果となった。

コメントを見ると、製造業では、「販売価格が不変となったことを除き、他の全ての項目が「増加、上昇、好転」のプラス指標となっている。団地全体の使用電力量は前年同月比9.0%増加。(可児工業団地)」、「4月の出荷量は、前月比及び前年同月比ともに増加傾向を示した。出荷量：前月比112.7%、前年同月比144.1%。(砕石生産)」など、プラスの内容が報告された一方で、「組合員の受注状況は全体的に減少している。県内の建築・建設業は厳しい。木材業界は年ごとの状況変化が激しく、判断が難しい。(東濃ひのき)」など、マイナスの内容が報告された。

非製造業では、「新年度に入っても、業況が改善したという声は少ない。業界の景況が悪化している要因として、卸売業者の販売ルート縮小と、陶磁器需要の停滞が挙げられる。(陶磁器)」、「電気工事は前年同月比10.9%の大幅減少であった。地区別でみると、全地区で前年割れであった。(電気工事)」、「4月に入り、荷物の動きが非常に鈍くなってきているように見える。(軽運送業)」など、売上高の減少を伝えるマイナスの内容が多く報告された。

その他、「パルプ、樹脂関連の値上など原価上昇のコストアップ要因も重なり景況感は宜しくない。(機械すき利紙)」、「売上高は前年比若干増も原料価格の大幅上昇により収益は前年並み。(プラスチック)」、「各社、黒字で推移しているが、原材料が高騰(鋳物)」、「燃料価格(軽油)は高止まりとなり、前年対比での燃料費増は、人件費増に加えて経営環境を厳しくしている。(貨物運送事業)」など、製造業・非製造業両方より、原材料価格の上昇、燃料価格の高止まり等による先行きへの懸念を伝える内容が報告された。

＜主な調査項目での動向＞

売上高の動向は、前年同月比で増加22、減少27でDI値はマイナス5となり、前月のマイナス3に対し、2ポイントの悪化となった。

売上高が増加した業種は16業種(前月比-2業種)あり、米菓、毛織物、縫製(既製服)、製材、東濃ひのき、特殊紙、プラスチック、砕石生産、刃物等金属製品(内需)、メッキ、県金属工業団地、可児工業団地、機械・工具販売、生花販売、旅行業、土木(岐阜地区)、である。

売上高が減少した業種は19業種(前月比-1業種)あり、特に商店街の区分で多かった。

販売価格の動向は、前年同月比で上昇10、低下17でDI値はマイナス7となり、前月の0に対し、7ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は7業種(前月比-2業種)あり、牛乳、食肉(国産)、毛織物、特殊紙、石油製品販売、旅行業、貨物運送(県域)である。

販売価格が低下した業種は12業種(前月比+3業種)あり、特に商店街の区分で多かった。

収益状況の動向は、前年同月比で好転7、悪化27でDI値はマイナス20となり、前月のマイナス13に対し、7ポイントの悪化となった。

収益状況が好転した業種は5業種(前月比-5業種)あり、家具、刃物等金属製品(内需)、可児工業団地、下呂温泉、旅行業である。

収益状況が悪化した業種は19業種(前月比±0業種)あり、特に木材・木製品、商店街の区分で多かった。

資金繰りの動向は、前年同月比で好転2、悪化7でDI値はマイナス5となり、前月のマイナス4に対し、1ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は2業種(前月比+1業種)あり、可児工業団地、機械・工具販売である。

資金繰りが悪化した業種は5業種(前月比+1業種)となった。

雇用人員の動向は、前年同月比で好転7、悪化14でDI値はマイナス7となり、前月の0に対し、7ポイントの悪化となった。

雇用人員が増加した業種は5業種(前月比-1業種)あり、米菓、家具、可児工業団地、機械・工具販売、木造建築である。

雇用人員が減少した業種は10業種(前月比+4業種)あり、特に商店街の区分で多かった。



県内中小企業

(4月末調査)

主要業種の景気動向

製 造 業		前年同月比					
区 分	調 査 項 目 業 種	売 上 高	販 売 価 格	収 益 状 況	資 金 繰 り	雇 用 人 員	景 況 感
食 料 品	牛 乳	△	○	△	△	△	△
	食 肉 (国 産)	△	○	▲	△	△	△
	菓 子	△	△	△	△	△	△
	米 菓	○	△	△	△	○	△
	製 麵	△	△	▲	△	△	△
織 維 ・ 同 製 品	撚 糸	△	△	△	△	△	△
	ニ ッ ト 工 業	△	▲	△	△	▲	△
	毛 織 物	○	○	△	△	△	△
	合 成 織 維 織 物	△	△	△	△	△	△
	メ ン ズ ア パ レ ル	△	△	△	△	△	△
	婦 人 ・ 子 供 服	▲	▲	▲	△	△	▲
	縫 製 (既 製 服)	○	△	▲	▲	△	△
木 材 ・ 木 製 品	製 材	○	△	▲	△	△	△
	銘 木	▲	▲	▲	△	△	△
	家 具	△	△	○	△	○	△
	東 濃 ひ の き	○	△	▲	△	△	△
紙 紙 加 工 品	機 械 す き 和 紙	▲	△	▲	△	▲	▲
	特 殊 紙	○	○	△	△	▲	△
	紙 加 工 品	△	△	△	△	△	△
印刷	印 刷	△	△	▲	▲	△	▲
化学ゴム	プ ラ ス チ ッ ク	○	△	△	△	△	△
窯 業 ・ 土 石	陶 磁 器 (工 業)	△	△	△	△	△	△
	タ イ ル	△	△	△	△	△	△
	窯 業 原 料	▲	△	▲	△	△	△
	石 灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生 コ ン ク リ ー ト	△	△	△	△	△	△
	砂 利 生 産	▲	△	△	△	△	△
	砕 石 生 産	○	△	△	△	△	○
鉄 鋼 ・ 金 属	鋳 物	△	△	▲	△	▲	△
	刃物等金属製品(輸出)	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	○	△	○	△	△	△
	メ ッ キ	○	△	△	△	△	△
一 般 機 械	県 金 属 工 業 団 地	○	△	△	△	△	△
	可 児 工 業 団 地	○	△	○	○	○	○
	金 型	△	△	△	△	△	△
輸送用機器	輸 送 用 機 器	▲	△	▲	△	△	▲

非 製 造 業		前年同月比					
区 分	調 査 項 目 業 種	売 上 高	販 売 価 格	収 益 状 況	資 金 繰 り	雇 用 人 員	景 況 感
卸 売 業	電 設 資 材 卸	△	△	△	△	△	△
	陶 磁 器 産 地 卸	▲	△	▲	△	△	▲
	機 械 ・ 工 具 販 売	○	▲	△	○	○	○
小 売 業	青 果 販 売	▲	▲	△	△	△	△
	水 産 物 商 業	△	△	△	△	△	△
	家 電 機 器 販 売	△	△	△	△	△	△
	メ ガ ネ 販 売	△	△	△	△	△	△
	中 古 自 動 車 販 売	△	▲	△	△	▲	△
	石 油 製 品 販 売	△	○	△	△	▲	△
	共 同 店 舗 (飛 騨)	▲	△	△	△	△	△
	生 花 販 売	○	▲	△	△	△	△
商 店 街	岐 阜 市 商 店 街	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	大 垣 市 商 店 街	△	▲	△	△	▲	△
	高 山 市 商 店 街	▲	△	▲	△	△	▲
サ ー ビ ス 業	自 動 車 車 体 整 備	△	△	△	△	△	▲
	長 良 川 畔 旅 館	△	△	△	△	△	△
	下 呂 温 泉 旅 館	△	△	○	△	△	△
	高 山 旅 館	△	△	△	△	△	△
	ク リ ー ニ ン グ	▲	△	△	△	△	△
	広 告 美 術	△	▲	▲	▲	△	▲
	旅 行 業	○	○	○	△	△	△
	理 容 ・ 美 容 業	▲	△	△	△	△	△
建 設 業	土 木 (岐 阜 地 区)	○	△	△	△	△	△
	土 木 (飛 騨 地 区)	▲	△	△	△	△	△
	建 築 設 計	▲	▲	▲	▲	△	▲
	鉄 構 造 物	△	△	△	△	△	○
	電 気 工 事	▲	△	△	△	▲	△
	管 設 備 工 事	△	△	△	△	△	△
	建 築 板 金	△	△	△	△	△	△
	室 内 装 飾	△	△	△	△	△	△
	木 造 建 築	△	△	△	△	○	△
	貨 物 運 送 (県 域)	△	○	▲	△	△	△
運輸業	軽 運 送	▲	△	△	△	△	△
その他の非製造業	貸 植 木 業	▲	△	△	△	▲	△

凡 例
 ○ : [増加]、[上昇]、[好転]
 △ : [不変]
 ▲ : [減少]、[下降]、[悪化]



©岐阜県 清流の国
ぎふ・ミナモ 0682

組合事務局 キラキラ職員レター

新企画

組合事務局でキラキラと働いている職員の方を、キラキラした川の水面に住む妖精「ミナモ」が紹介するコーナーです。さわやかな川の流れのように、人々が出会い、絆を深めるきっかけとなることを願っています。



今尾 綾香 さん 川崎岐阜協同組合
(各務原市蘇原興亜町1丁目17番地の1)

組合で働き始め、今年で3年目となります。地元・各務原市を支える航空機産業に携わっていることを誇りに思います。

私は主に経理を担当しており、大きな取引に直接関わることから、重責と共にやりがいも感じています。銀行担当者とやり取りすることもあり、金融全般に関する知識の習得にも励んでいます。また、組合員29社の社長さんと直接お話をする機会も多く、たくさんの刺激を受ける日々です。

多くのことを学ぶことのできる恵まれた環境にも感謝しています。

休日には、美味しいものを求めて遠出するなどして楽しんでいます。

組合は今年で68期を迎えますが、今後70年、80年、100年と歴史を紡ぐ一端を担えるよう、組合職員としてこれからも頑張っていきたいです。



金子 真美 さん 岐阜県可児工業団地協同組合
(可児市姫ヶ丘2丁目8番地)

平成2年に入社して以来、良い上司、先輩、同僚、組合員の方々に恵まれたおかげもあり、“組合ひとすじ”です。

組合事務局は、一言でいうと「明るい職場」。その秘訣は、コミュニケーションにあると思います。朝礼での5分間スピーチやお昼は同じお弁当を皆で揃って食べるなど、日ごろから「報・連・相」ができる雰囲気です。

可児市には花フェスタ記念公園や文化創造センターなどの施設が充実しており、犬の散歩や観劇でよく訪れます。休日は、温泉めぐりも楽しんでいます。

「組合は何でも窓口」として、組合員の方が些細なことでも相談できることが大切だと思います。そのためにはサービス業と認識し、電話であっても“声だけのお便り”と思い、笑顔での対応を心がけています。これらも、アンテナを高く持ち、皆様に役立つ情報を受発信していきたいです。

● 組合士の問題に挑戦！ ●

中小企業組合検定は、組合事務局で働く役職員が職務を行う上で必要な知識に関する試験で、「組合会計」「組合制度」「組合運営」の3科目があります。試験に合格し実務経験を持つ方に、中小企業組合士（通称「組合士」）の称号を与える制度で、毎年12月の第1日曜日に実施しています。（主催：全国中小企業団体中央会 後援：中小企業庁 協力：都道府県中小企業団体中央会）

今号より、「中小企業組合検定」の過去問と解答を掲載します。日ごろの組合運営の参考にさせていただくとともに、ぜひ検定にもチャレンジしてください。

平成29年度「組合運営」より抜粋

問 組合運営に関連する対応について述べたものである。正しいものには○を、誤っているものには×を記入しなさい。

- 通常総会を開催したところ、議案審議が紛糾したことから続行の決議を行った。総会を閉会しなかったため改めて総会の招集手続きは行わなかった。
- 組合員の総数が200名以下となったので総代会に代えて総会を招集した。
- 卸売業を組合員資格とする協同組合で、組合員が希望する製品が市場になかったことから組合ブランドの製品の製造を検討した。
- 総会の議場で、役員の選挙を指名推選で行いたい旨の提案をしたところ、出席者の3分の2の賛同が得られたので指名推選の方法で役員選挙を行った。
- 組合の定款・規約は、内部の規則であることから、組合の取引先からの閲覧請求を拒否した。
- 組合員から事業年度途中で自由脱退の申し出があったが、事業年度末まで事業を利用できる権利があるので、賦課金の減額は行わなかった。
- 組合員の加入があり、出資総口数と払込済出資総額が増加したが、年度内に今後も加入が見込まれることから、変更登記は事業年度終了後に行うこととした。
- 通常総会で組合の理事長（代表理事）が再選されたが、同一人が理事長（代表理事）であることから代表理事の変更の登記は行わなかった。
- 組合員から資金繰りのために組合に対する持分の買取り請求があったので、これに応じた。
- 法人税法上の帳簿保存期間である9年が経過したので組合の会計帳簿を破棄した。

答 1○ 2○ 3○ 4× 5× 6○ 7○ 8× 9× 10×

職員レポート

中央会職員が日々の仕事や生活を行う中で感じていることなどを綴る「職員レポート」。第21回は中央会事務局の“聞き上手”水野支所長兼課長に筆を執っていただきました。



“自分らしさ”を忘れずに

飛騨支所長兼指導課長 水野 謙二

ご縁に感謝

平成10年(1998年)4月に入職して、おかげさまで今年で勤続20年となりました。

この20年の間に岐阜の本部だけでなく、平成15年から2年間は飛騨支所、平成27年の1年間は東濃支所に勤務しました。東濃支所に勤務し始めた頃、ある組合の理事長から「本流からだけでなく、支流からも全体を見渡す広い視野を養う良い機会。支所も含めての中央会でしょ?」と、ありがたい言葉もいただきました。

「人の縁は大事に下さい」とよく言われますが、この20年間、縁あって県内の組合、企業等の方々と接することができただけでも感謝しなければ…。

4月から飛騨支所長に

そんな私ですが、この4月から飛騨支所長(指導課長兼務)を命じられました(指導課長と言っても、私の上席として“筆頭課長”とでも言うべき、ちゃんとした指導課長がおります)。

今では岐阜と高山は東海北陸自動車道で結ばれ、片道2時間ほどで行き来できるようになりました。電話やFAXだけでなくメールでのやりとりもできるようになったとはいえ、物理的距離は変えられません。私は支所に常勤しているわけではありませんが、お顔を見てお話がしたい私としては、飛騨支所管内の組合の方々と心理的距離が離れてしまわないように、可能な限り出向いていきたいと考えています。

さてここからは、スマホよりガラケー、不人気車好き、思いつきで行動、人と同じはイヤ…。そんな変わり者の、20年経っても変わらない私の一面を3つほど。

ナビよりマップルが好き

組合巡回など、仕事上クルマは不可欠ですが、クルマ好きの私は1日中運転していても平気なほど運転がまったく苦になりません。まるで“糸の切れた凧”のようにどこへでも行ってしまいます。ドライブに出かけると滋賀・福井・愛知県内の道の駅を1日で16駅ハシゴしてしまうくらいですから。

ところが、ナビが嫌いなのです。クルマにナビは付いていますが、まったくと言っていいほど使いません。渋滞時の迂回路検索など、便利な代物なのでしょうが、困ったことにナビに頼ると道程が頭に入らないのです。ドライブで知らない場所に行くときでも、いまだにマップルなどの道路地図を頼りにしているアナログ人間。たまにとんでもない道(道路マニアが言うところの酷道、険道とか)に迷い込んで、彼女を不安に陥れることもあります(彼女、怒)。

No Music No Life

クルマ(ドライブ)に欠かせないのが音楽です。「昔は良かった」などと、懐古主義ではありませんが、クルマも音楽も昔のほうが記憶や心に残るものが多かったように感じます。といってもクラシックなどを聴いているわけではありません。クルマでの通勤中も洋楽が中心のZIP-FMを聴くか、お気に入りの洋楽を流しています。

小学校4年生の時にオフコースを聴き、感動。中学校1年生で安全地帯(玉置浩二さん)の歌の上手さに感嘆。この頃、小さなラジカセを買ってもらって安全地帯のカセットテープをよく聞いていたのですが、ふとラジオにチューニングした時に、たまたま流れてきたのがボズ・スキャッグスの「We're all alone」(’76年)という曲。これまで聴いていた邦楽とは違う、その綺麗なメロディに衝撃を受け、以来、一気に洋楽に傾倒。今では洋楽8割、邦楽2割。テレビは無くても大丈夫ですが、音楽のない生活は私にとって想像が付きません。

心に住み着く2つの言葉

音楽には人の心に響く不思議な力がありますが、故事・ことわざ、名言名句も同じ。どんな言葉に感銘を受け、教訓とするかどうかは人それぞれですが、私にとってはこの2つ。

「実るほど頭を垂れる稲穂かな」。詠み人知らずのこのことわざ、意味はご存知かと思いますが、子どもの頃から親に言われてきました。自分の座右の銘などとは言いませんが、いつも意識している言葉です。私は徳のある人格者でも立派な人間でもありませんが、年を重ね、経験を積み、部下を持つ立場になったからこそ、偉ぶることなく謙虚な人間でありたい、それでいて自分らしくありたいと改めて思うわけです。

そしてもう一つ。これは、中央会に入職して間もない頃、書店で何気に購入した文庫本『名言大語録』の中で紹介されていた言葉。今でもハッとさせられます。

「人生の時計は、1度しかネジを巻かない。その針がいつ止まるか、遅れるか、それとも、もっと早くか、誰も知らない。今だけがあなたの時間だ。生きよ、愛せよ、心をつくして働け。明日があると思っではならない。何故なら、その時、人生の時計は、止まっているかもしれないから」。(山田俊夫『生きがいのある人生』)



飛騨支所勤務時代(2005.1.19)に、ある組合の新年互例会の宴会の席上でお膳の掛け紙に芸妓さんが即興で描いてくれた似顔絵

岐阜県からのお知らせ

岐阜県では、「岐阜県中小企業総合人材確保センター（愛称：ジンサポ!ぎふ）」にて、人材確保に関する幅広いご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

主な事業内容

※全て、ご利用は無料です

- 企業経営者や総務・人事担当の方々への個別相談対応。
現状の把握、問題点の洗い出しから、課題解決に向けたご提案を実施。
- 求人情報を受理し、専用検索機及びポータルサイトに公開。
- 即戦力人材（プロフェッショナル人材）の獲得を希望する企業には、登録人材紹介・事業者の豊富な人材情報の中からマッチングを支援。
- 効果的な企業PRの方法等、人材確保をテーマとしたセミナーを開催。
- 企業と求職者との出会いの場として、県内各地で合同企業説明会を開催。



※企業向けメールマガジンにご登録ください（QRコード）

<お問い合わせ>

岐阜県中小企業総合人材確保センター 岐阜市藪田南5-14-12県シンクタンク庁舎2階

TEL:058-278-1146 FAX:058-278-1148 URL:<https://www.jinzai-gifu.jp>

ジンサポぎふ

検索

助成金のご案内

清流の国 ぎふ

●プロフェッショナル人材確保事業費補助金

県外で5年以上の実務経験を有するプロフェッショナル人材を雇用する際、登録人材紹介事業者に支払った紹介手数料を助成（上限50万円／1事業者1名まで）

●求人情報発信支援事業費補助金

大手就職情報サイトへの掲載料等の一部を助成（上限40万円／1事業者）

※過去3年間に於いて、大手就職情報サイトの利用履歴のない、県内中小企業が対象となります。

<お問い合わせ>岐阜県商工労働部 産業人材課 人材確保係

TEL:058-272-8406 FAX:058-278-2676 MAIL:c11369@pref.gifu.lg.jp

中小機構からのお知らせ



中小機構の事業承継支援メニュー

少子高齢化により、経営者の高齢化が進む一方で、親族内に後継者がおらず、後継者不在を理由に廃業を選択する企業が増えています。親族内承継の減少に伴い、親族外承継（従業員承継や第三者承継）も増加しており、事業承継の在り方も時代とともに変化しています。事業承継対策は時間がかかるため、早期の取り組みが重要です。

中小機構では、事業承継に係わる相談窓口をはじめ、円滑な事業承継に向けた計画的な取り組みやノウハウ共有のためのセミナーやフォーラム、長期の後継者育成に向けた研修を提供しています。

●岐阜県中央会会員の組合向け講習会

- ・中小機構から、事業承継の専門家（税理士・弁護士等）を組合に派遣し、事業承継を検討中の組合員様向けに無料で講習会を実施いたします。

●専門家派遣事業

- ・中小機構が事業承継を検討中の企業に専門家を派遣し、事業承継計画書の作成等を通して円滑な事業承継をサポートします。
（昨年度のアンケートでは、95%以上の方が役に立ったと回答されました。）

☆事業承継対策に関するお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

中小機構 中部本部 経営支援課

名古屋市中区錦2-2-13（名古屋センタービル4階）

TEL:052-220-0516 FAX:052-220-0517

http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/

出向・移籍で築く 人と企業の安心ネット

事業の整理・
縮小等に伴い、
人員削減せざる
を得ないとき

高年齢者の方々の
継続雇用
雇用確保
に取組まれるとき

事業の拡大・
欠員補充等による
人員確保を
行いたいとき



そんなとき、お気軽にご相談ください
情報の提供、相談、あっせんについての費用はかかりません



公益財団法人産業雇用安定センター 岐阜事務所

〒500-8163

岐阜市鶴舞町2-6-7 ワークプラザ岐阜3階

TEL 058-246-7060

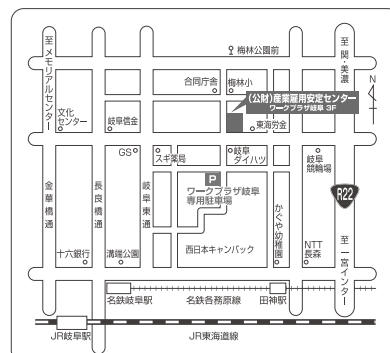
FAX 058-246-7062

ご利用時間9:00から17:15(土・日・祝日は休業)

★車でお越しの場合は、ワークプラザの専用駐車場をご利用下さい

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



春の叙勲・褒章、県の各界功労者表彰

2018年『春の叙勲』について、4月29日に受章者が発表されました。心からお祝い申し上げます。
また、県の産業経済の発展等に功績のあった方に贈られる『各界功労者表彰』の受賞者に92人と10団体が選ばれ、5月16日に表彰式が行われました。
なお、中央会関係者の方は以下のとおりです。

叙勲	【旭日双光章】宮川憲太郎氏＝全国タイル工業組合・元理事長
	【旭日単光章】伏見 二彦氏＝岐阜婦人子供服工業組合・理事長（中央会・副会長）
県功労者 (県知事表彰)	【産業経済】北川 保氏＝一般社団法人岐阜ファッション産業連合会・副理事長
	波多野認氏＝岐阜県石油商業協同組合・理事
	堀 泰則氏＝飛騨高山旅館ホテル協同組合・前理事長（中央会・元常任理事）

変更登記申請書の記載事項追加のお知らせ

平成30年3月12日より変更登記申請書への記載事項が下記のとおり追加されました。
【追加された内容】 組合名称のフリガナ ※会社の種類を表す部分（協同組合等）を除いて片仮名・左詰め
また、法人番号についても、分かる場合には記載することとなっております。
なお、新しい様式については下記URLよりダウンロードして利用ください。
http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html#6-1
(法務局HP) 商業・法人登記申請手続>商業・法人登記の申請書様式 第6 その他の法人)

中央会の組織改編及び人事異動のお知らせ

中央会は、4月1日付けで組織改編及び人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

事務局参事		池田眞澄(事業部長兼務)
事務局長		大沼浩宣(管理部長兼務)
管理部	調査役	窪田英男(第2ものづくりセンター長兼務)、高橋徹(第1ものづくりセンター長(フォローアップ事業)兼務)
	総務課	課長 高井和貴、主任 兼山順平、主事 平井久美子、主事 桂川沙季、主事 田中 智
事業部	指導課	課長 森瀬 融、係長 河田友宏(飛騨支所兼務)、係長 中林伸介(飛騨支所兼務) 主任 松浦美和、主任 細井美智子、主事 墨 紘貴
	国際・情報課	情報担当課長 木村和範(第1ものづくりセンター長兼務)、 国際担当課長 大島達也、係長 小林寛司(ものづくりセンター兼務)、 係長 安田真也(ものづくりセンター兼務)、主任 井上昭子、主事 加藤翔一郎
	東濃支所	支所長 曾我圭次、主事 玉井涼悟
	飛騨支所	支所長 水野謙二(指導課長兼務)、課長 武田京子

中央会日誌

<3月21日~31日>

- 23日 第434回岐阜県地方最低賃金審議会（岐阜合同庁舎）
県信用保証協会 理事会（岐阜グランドホテル）
- 24日 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館リニューアルオープン記念式典
（岐阜かかみがはら航空宇宙博物館）
- 27日 大垣商工会議所創立125周年記念式典（大垣フォーラムホテル）

<4月1日~30日>

- 13日 中央会 監事会（OKBふれあい会館）
- 16日 平成30年度岐阜県高等学校就職問題検討会議（岐阜合同庁舎）
- 19日 中央会 理事会（OKBふれあい会館）

<5月1日~20日>

- 12日 春のバラまつり&モロッコデイ、ぎふ国際ローズフェスティバル（花フェスタ記念公園）
- 18日 岐阜県プラスチック工業組合創立50周年記念式典（岐阜グランドホテル）

製造事業所の
皆様へ

平成30年工業統計調査を実施します

経済産業省・岐阜県・市町村より

経済産業省では、平成30年工業統計調査を平成30年6月1日現在で実施いたします。
工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。
調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。
調査票への御回答をよろしくお願いいたします。《問い合わせ先》岐阜県環境生活部統計課 TEL058-272-8185

岐阜県消防団員雇用貢献 企業報奨金制度について

岐阜県 消防団 報奨金 検索

岐阜県では、消防団員の確保が困難な過疎地域の団員確保対策のため「消防団員雇用貢献企業報奨金制度」を平成30年から開始します。

この制度は、消防団員を雇用する事業者が認定要件(※)を満たす場合、岐阜県の認定を受けて報奨金を交付するものです。

※認定要件

次の要件の全てを満たし、知事の認定を受けた法人(資本金若しくは出資金が1億円以下)又は個人が対象となります。

- ① 県内に事業所を有し、かつ当該事業所等の全てが市町村長の認定する「消防団協力事業所表示制度」の表示証の交付を受けていること。
- ② 県内の事業所等における使用人等のうち、申請年度4月1日の過疎地域の消防団員の総数が、昨年度の4月1日と比較して増加していること。
- ③ 消防団活動に配慮した規定(就業規則等)を整備していること。
- ④ 事業税の課税業種であること。

《問い合わせ先》岐阜県危機管理部消防課
TEL058-272-1111 (内2471)

「平成30年度自動車税納期限」 のお知らせ

岐阜県税務課より

自動車税の納期限は5月31日(木)です。
自動車税は、教育、福祉など行政サービスを行うための大切な財源です。

5月31日(木)までに必ず納めてください。

金融機関の窓口、コンビニエンスストアでの納付のほかに、5月31日までの間は、インターネットを利用したクレジットカード納付もできます。

また、Pay-easyマークの印字がある場合は、金融機関及び郵便局のPay-easyに対応しているインターネットバンキング又はモバイルバンキング、ATM等を利用した納付も可能です。

詳細は、納税通知書をご確認いただくほか下記ホームページをご覧ください。

(「自動車税の納税」バナーをクリック!)

<http://www.pref.gifu.lg.jp/>

《問い合わせ先》岐阜県自動車税事務所
TEL058-279-3781

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

～外国人雇用はルールを守って適正に～

外国人(特別永住者等を除く。)の雇入れ及び離職の際、その氏名、在留資格等をハローワークへ届け出てください。

外国人労働者の適正な雇用の推進及び不法就労の防止を図ることについて、事業主をはじめ皆さんのご理解とご協力をお願いします。

《問い合わせ先》岐阜労働局職業対策課 (TEL:058-245-1314) 又は最寄りのハローワーク

「平成30年度中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」がスタート(委託事業)

岐阜労働局では、働き方改革の実行に向け、特に経営基盤に課題を有することが多い、中小企業・小規模事業者を中心に、次に掲げる各種取組に対し支援を実施します。(無料相談)

- ① 非正規雇用労働者の処遇改善
- ② 時間外労働の上限規制への対応に向けた労働時間制度の構築、生産性向上による賃金引き上げ
- ③ 人手不足の緩和等に向けた取組

《問い合わせ先》岐阜県働き方改革推進支援センター

TEL 058-201-5832 (岐阜労働局 雇用環境・均等室) ※事業発注者：厚生労働省

【支援概要】

「岐阜県働き方改革推進支援センター」を、岐阜市神田町六丁目12番地 シグザ神田 5階に設置し、次に掲げる相談等支援を行っています。

- ① 労務管理等の専門家による個別相談(電話相談含む)、企業訪問による個別コンサルティング
- ② 地域の商工会議所等経済団体との連携による「出張相談会やセミナー及び個別相談会」

事業主の
皆様へ

雇用保険手続きの際には必ずマイナンバーの届出をお願いします

平成30年5月以降、マイナンバーが必要な届出等(※)にマイナンバーの記載・添付がない場合には届出書をお返ししますので、記載・添付の上、再提出をお願いします。

※ マイナンバーが必要な届出等は以下のとおりです。

◆マイナンバーの記載が必要な届出等

- ① 雇用保険被保険者資格取得届
- ② 雇用保険被保険者資格喪失届
- ③ 高齢雇用継続給付支給申請(初回)
- ④ 育児休業給付支給申請(初回)
- ⑤ 介護休業給付支給申請

◆個人番号登録・変更届の添付が必要な届出等

(ハローワークにマイナンバーが未届の者に係る届出等である場合)

- ⑥ 雇用保険被保険者転勤届
- ⑦ 雇用継続交流採用終了届
- ⑧ 高齢雇用継続給付支給申請(2回目以降)
- ⑨ 育児休業給付支給申請(2回目以降)

※詳しくは最寄りのハローワークへお問い合わせください

組合、中小企業の **収益力up** を 専門家とサポートします!

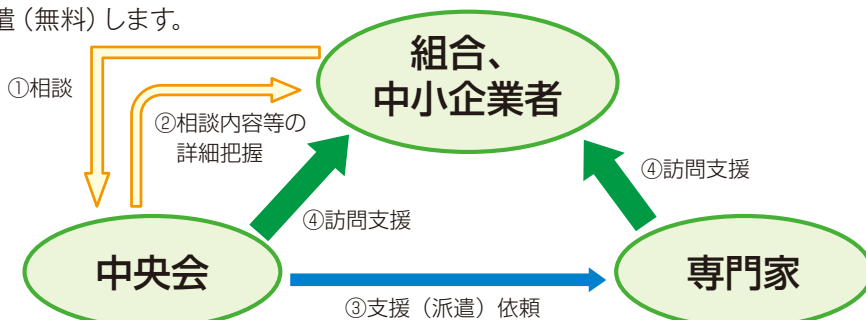
課題などをお聞きして、その解決策をご提案。

支援の対象は?

- 組合（事業協同組合、商工組合、協業組合、企業組合など）
- 任意グループ及びその構成員企業
- 組合員である中小企業者
- 県内で起業、創業を検討している方

事業実施の流れは?

まずは本会にご相談ください。課題の整理・具体的対応を検討したうえ、ご相談内容に適した専門家（中小企業診断士、社会保険労務士、税理士、弁護士、大学教授、デザイナー、コンサルタントなど）を派遣（無料）します。



- ① まずは、本会にご相談ください（申請・審査等の手続きはありません）。
- ② 本会職員が訪問し、ご相談内容等を詳しくお聞きします。
- ③ 本会がご相談内容に適した専門家を選定いたします。
- ④ 本会職員と専門家が訪問し、ご支援します。

事業活用のメリットは?

- 個別に支援を行うことで、具体的な支援が得られます。
- 専門家が有するノウハウや最新情報の入手、人的ネットワークを享受できます。
- 派遣に係る経費（専門家謝金・旅費、会場借料）は本会が負担します。
- 相談内容によっては、複数回の支援が可能です。

昨年度
(H29年度)
の支援例

テーマ／「美濃焼と美濃友禅のコラボによる新商品開発」
対象／瑞浪陶磁器工業協同組合 組合員 山喜製陶株式会社

「担当者のコメント」東濃支所長 曾我圭次

陶磁器製品の需要開拓、販路拡大を図るため、オリジナリティと付加価値を持たせた新商品開発の手法について相談を受けました。そこで、当社にとって初の試みとして異業種（繊維分野）に目を向け、岐阜県の新ブランド「美濃友禅」のコンセプトや技法、特徴を取り入れた、従来にない新たなデザイン構築に取り組みました。

派遣専門家は美濃友禅をプロデュースしているデザイナーの河村尚江氏で、美濃友禅の染めの手法によりデザイン起しのノウハウを習得できたほか、当社のロングセラー・デザインの桜模様をモチーフにした美濃友禅デザインの提案を受けることができました。

その他の 支援テーマ

- 災害に強い団地づくりへ。安心・安全委員会設立に向けて
- プラスチックと陶磁器の連携による製品開発を通じたプロトタイプの作成～プラスチックの可能性追求～
- 組合の中長期ビジョンの策定について ●奥美濃カレーブランド再構築～アレルギー対応のレトルトカレー商品化を契機として～
- HACCP導入による食品の安全・安心の追求 ●BCP策定支援～組織及び個人の危機対応能力向上による経営基盤強化を目指して～

〈お問合せ〉 岐阜県中小企業団体中央会 指導課 TEL:058(277)1103